

体験スタート!

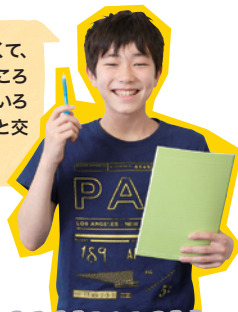
私が体験しました!

仕事 1

最上級レベルの「新聞クラス」体験

いきなり日本語を教えるのは難しいので、まずは日本語の文章が読めて対話も上手な上級クラスの生徒さんと新聞を使った授業を体験。

僕自身が留学したくて、外国人が集まるところに興味があります。いろいろな国の人たちと交流したいです!



中学2年生
菅 識理さん

むさしの 仕事図鑑

中学生記者が
仕事を体験します!

日本語学校

ってどんなお仕事?

外国人が日本語を勉強するための学校です。日本語を教えるだけでなく事務的なサポートもするなど、生徒が安心して学べる環境を提供します。

先生が用意した新聞から、それぞれが興味のある話題を選び、話し合いました。



仕事 2 事務の仕事

日本語学校には、先生だけでなく事務の担当者もいます。問い合わせ対応やビザの申請、必要な手続きのサポートなど、たくさんの事務作業があります。

生徒の状況について先生同士で情報交換することも大切です。

文化の違いなど知らないことがたくさん



菅さん ● いろんな人が日本語の先生になるのですか?
若月さん ● 誰でもなれるわけではなく、資格が必要です。大学で勉強したり検定試験を受けたりして資格を取り、どうすれば日本語をわかりやすく教えられるかを学びます。
菅さん ● 資格が必要とは、知らなかったです。
若月さん ● たえば助詞の「は」と

留学生の事務を担当しています。外国の方にわかりやすく話そうとすると、かえって日本語が変になっていくのが悩みです(笑)。

事務員
わかつきひろみ
若月裕美さん



吉祥寺外国語学校

(吉祥寺南町2-3-15-701)

留学生をはじめ、観光やワーキングホリデー、仕事、結婚などで来日したいろいろな国籍の人たちが通っています。同じ日本語学校でも規模や方針などさまざまな違いがありますが、こちらでは「日本語をきちんと話せるようになる」ことを目指し、アットホームで丁寧な授業を心掛けています。

電話: 0422-47-7390
<http://www.klschool.com/>



仕事 5 「初級クラス」体験

日本語を学び始めてまだ6週間ほどの初級クラスで指導体験。アメリカ、フィリピン、オーストラリア、ネパール、タイ、デンマークとさまざまな国籍の生徒たちに、学習した単語の復習を行いました。



みんなほとんど覚えていてスゴイ！

▲ カードを示し、内容に合った形容詞を考えてもらいます。



感想

外国人の皆さんは日本語がうまくて刺激を受けたので、自分も英語を頑張りたいです！ 世界の人々に日本のことを知ってもらうためにも、日本語を教える仕事は大事だと思いました。

仕事 3 準備や教材作り

その日の授業で教える部分を、教科書で確認。教材は学校に用意されていますが、クラスの人数やレベルに応じて工夫を加える先生も。



教材作りは面白そう！

▶ 慣れるまでは、授業よりもむしろ準備に時間がかかります。



仕事 4 教員研修

日本語の先生になるためにはさまざまな勉強が必要です。日本語の教え方だけでなく、日本と外国との考え方や常識の違いを学ぶこともとても重要です。



▶ 日本語教師になる人は、資格を取るまでに時間をかけてじっくりと学んでいきます。

▶ 教材ごとの特徴などを理解し、学生のレベルに応じて使い分ける必要があります。



「が」の違いなど、私たちも無意識に使っているような日本語について、きちんと説明できるようにする必要があります。

菅さん ● もしこの学校の誰もわからないような言語の人が来たら、どうするのですか？

若月さん ● ほとんどの人は英・中・韓国語で対応できますし、日本に住む家族や知人が仲介者になることが多いので、困ったことはありません。

菅さん ● 大変なことはありませんか？

若月さん ● そうですね、事務手続きのために「事務室へ来てください」と声をかけておくことがあるのですが、来ないことが多いです。言葉がわからないからということもありますが、一番多い理由は「忘れちゃった」というもの。「明日、来る」のように、単語の羅列でわかりやすいメモ書きを作るなど、工夫しています。

菅さん ● 日本語を学ぶ外国人って、どんな人たちですか？

若月さん ● 仕事などで必要に迫られて、という人もいますが、ほとんどは日本の文化に興味があるとか住んでみたいとか、日本を好きでいてくれる人たちなのでうれしいです。

菅さん ● 本当ですね。ありがとうございます！